

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業実績について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業として、実施計画をもとに実施した事業の概要及び実績は下記のとおりです。(※一部事業は、令和3年度に繰り越して実施しました。)

令和2年度提出実施計画分

交付額 8億6,780万9千円

(単位:千円)

No	事業名 【国補助事業】	事業概要 ①目的、②内容(経費内訳等)、③事業の対象又は施設	事業期間	総事業費	交付金充当額	事業の実施内容 (実績)	事業効果
1	公共施設等緊急安全対策事業	①公共施設等の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、アクリルパネルを整備。また、市役所庁舎において、抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施 ②公共施設等の新型コロナウイルス感染症対策にかかる経費 ・需用費:2,974千円 ・委託料:1,424千円 ③能美市役所、寺井分室、根上総合文化会館など	R2.5～R3.3	4,398	3,000	(需用費) アクリルパネル整備:89台 UVカウンター用:46台 ローカウンター用:43台 (委託料) 抗ウイルスコーティング加工 能美市役所 寺井分室 根上総合文化会館など	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、市役所の各受付カウンターにアクリルパネルを設置し、また、市役所本庁舎ほか2施設において、抗ウイルスコーティング加工を施すことで、来庁者及び職員が安全安心に施設利用ができるよう対策の徹底が図られた。
2	災害緊急時備蓄品費	①避難所等における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、マスク等の備蓄品の購入及び避難所のスペース不足解消等の対策を実施 ②避難所等の新型コロナウイルス感染症対策にかかる経費 ・需用費:98,838千円 ・委託料:1,089千円 ・使用料・賃借料:88千円 ・備品購入費:51,248千円 ③能美市民、防災センター、市内避難所及び各公共施設利用者	R2.4～R3.3	151,043	131,485	(需用費) マスク、手指消毒液、非接触型赤外線体温計、ダンボールベッドなどの購入 (委託料) マイクロバス、防災センターの抗菌・抗ウイルスコーティング加工処理 (使用料・賃借料) 分散執務用の複合機のレンタル料・コピー料 (備品購入費) 屋外避難用のテント等一式、感染症対策テント、非常用電源、バーテーション等	新型コロナウイルス感染症対策に必要な資機材等の購入により、避難所等における感染拡大防止に備えることができた。
3	Web会議システム整備事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、行政サービスの安定的な提供を行うための3密防止対策として、Web会議システムを整備 ②Web会議システムの整備にかかる経費 ・役員費:396千円 ・使用料等:63千円 ・工事請負費:182千円 ・備品購入費:1,159千円 ③市役所職員等	R2.5～R3.3	1,800	1,800	(役員費、使用料等、工事請負費) Web会議が行えるようインターネット接続やWeb会議システム12ライセンス(備品購入費) PC・スピーカーフォン ・本庁舎 3台 ・寺井分室 2台 ・根上分室 1台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、対面での会議や打ち合わせが制限される中、Web会議で代替することで職員の事務や事業の継続を図ることができた。
4	障害者生活支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響により、生活基盤が不安定になる障がいのある方の生活を支援 ②生活基盤が不安定になる障がいのある方の生活支援にかかる経費 ・扶助費:2,005千円 ③就労継続支援サービス受給者	R2.5～R2.6	2,005	2,000	(扶助費) 就労継続支援事業所(A型) (15,000円):39名 就労継続支援事業所(B型) (10,000円):142名	新型コロナウイルス感染症の影響による請負作業等の減少により、収入が減少した就労継続支援サービス受給者181人に支援金を支給することで、生活支援対策を実施できた。
5	子育て・地域サポート事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、子育て世帯を応援し、地域経済の活性化にもつなげるため、子育て世帯へ子ども1人あたり1万円を支給 ②子育て世帯への支給にかかる経費 対象者:平成14年4月2日～令和2年4月1日生まれの児童(令和2年4月1日時点 18歳未満) ・郵送料:158千円 ・扶助費:86,670千円 ③能美市内在住の子育て世帯	R2.5～R3.3	86,828	86,400	(郵送料) 郵便:2,126通 (扶助費) 給付金(1万円):8,667名	新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活や保育園、学校生活等において様々な負担を受ける子育て世帯に対し、子ども1人あたり1万円の現金を給付することで、家計への負担軽減対策と地域経済の活性化対策が実施できた。
6	ひとり親家庭等応援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大により、影響を受けているひとり親家庭等の生活を支援するため、対象家庭に5千円を支給 ②ひとり親家庭等への支給にかかる経費 対象者:ひとり親家庭等(令和2年4月1日時点) ・扶助費:1,990千円 ③能美市内在住のひとり親家庭等	R2.5～R2.7	1,990	1,990	(扶助費) 給付金(5千円):398世帯	新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活において様々な負担を受ける低所得のひとり親家庭398世帯に対して1世帯あたり5千円の現金を給付することで、家計への負担軽減対策を実施できた。
7	後期高齢者生活応援事業	①市民税非課税世帯の後期高齢者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のための生活費(衛生用品購入費等として5,000円支給)を支給 ②市民税非課税世帯の後期高齢者の生活応援にかかる経費 ・扶助費:9,295千円 ③市民税非課税世帯の後期高齢者	R2.5～R2.9	9,295	9,200	(扶助費) 給付金(5千円):1,859名	新型コロナウイルスの感染症の流行により感染症予防が特に必要な高齢者に対する支援として、5千円(衛生用品購入費として)を1,859名に給付することで、感染症予防対策と家計支援を実施できた。
8	緊急医療対策事業	①新型コロナウイルス感染症の感染者急増による緊急時の備えとして、陰圧テントを購入し、実情に応じて柔軟に医療体制を整備 ②医療体制の整備にかかる経費 ・備品購入費:4,308千円 ③医療関係者等	R2.6～R2.8	4,308	4,300	(備品購入費) 陰圧テント:1基 発電機:1台 物置:1台	新型コロナウイルス感染症の患者急増時の受入体制に対する備えとして、発熱外来として使用できる陰圧テント等を購入し、緊急時における医療受入体制の整備が実勢できた。
9	石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金	①「新型コロナウイルス感染拡大にかかる石川県緊急事態措置」により、石川県の休業や営業時間短縮の要請等に応じた事業者に対する協力金の市負担を行う事業 ②「石川県緊急事態措置」による事業者に対する協力金の能美市負担にかかる経費 要件:石川県が休業要請した施設を運営している事業者で協力に応じたもの 要請内容:4/21～5/6間の全面休業又は時間短縮 協力金:法人50万円、個人事業主20万円 ・負担金:19,500千円 ③当該支援を受ける事業者	R2.4～R3.3	19,500	19,500	(負担金) 207社分の休業協力金(市負担分)	「新型コロナウイルス感染拡大にかかる石川県緊急事態措置」により、石川県の休業や営業時間短縮の要請等に応じた市内事業者に対して、協力金の一部を負担することで、事業継続に向けた経済支援を実施できた。
10	能美市新型コロナウイルス感染拡大防止協力金	①石川県の休業要請対象となる業種であるが、休業期間や面積要件で県協力金の対象外となった市内事業者が感染拡大防止のため自主的に7日間以上休業した場合の事業者支援 ②石川県が新型コロナウイルス感染症拡大防止策として休業を要請した業種の施設を運営する市内事業者支援にかかる経費 要件:石川県が新型コロナウイルス感染症拡大防止策として休業を要請した業種の施設を運営する市内事業者であって、面積要件のある施設で100㎡以下である、または県の休業要請期間を満たさず、県の協力金の対象とならなかったもののうちで、市の協力要請に応じたもの 要請内容:5/1～5/10のうち7日間以上の休業 協力金:10万円/事業者 ・補助金 7,500千円 ③当該支援を受ける市内事業者	R2.4～R2.7	7,500	7,500	(補助金) 商業施設を持つ事業者:41件 食事提供施設を持つ事業者:5件 大学・学習塾等を持つ事業者:27件 遊興施設等を持つ事業者:2件	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため自主的に休業を実施する市内事業者に対し、事業継続に向けた経済支援と感染症の拡大防止対策を実施できた。
11	生活必需品販売持続化支援給付金	①令和2年1月から6月のいずれかひと月で売上が前年同月比30%以上50%未満減少しており、かつ、国の持続化給付金の対象とならない市内事業者のうち、石川県休業要請対象外の生活必需品の販売事業者を支援(1事業者あたり10万円) ②石川県休業要請対象外の生活必需品販売事業者支援にかかる経費 要件:新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、石川県が定める「休業を要請しないが適切な感染予防対策を講じなければならない」のうち、生活必需品販売施設を運営する市内事業者(スーパーマーケット等)で、国の持続化給付金の算定基準に準じ、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年1月から6月までの間のいずれかひと月の売上が前年同月比で30%以上50%未満減少しているもの ・補助金 1,900千円 ③当該支援を受ける生活必需品販売事業者	R2.4～R2.11	1,900	1,900	(補助金) 生活必需品販売事業者:19件	新型コロナウイルス感染症の流行前に比べ一定以上売り上げが減少し、かつ、国の持続化給付金の対象とならない生活必需品販売事業者に対し、補助を行うことで事業継続に向けた経済支援を実施できた。
12	事業継続緊急支援事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業継続支援として、新たに持ち帰りや配達サービス、インターネットを活用した取り組み等を行う市内事業者等を支援 ②新たな取り組みを行う能美市内の事業者支援にかかる経費 要件:市内事業者及び団体で、新たな取り組み次に掲げる取り組みを実施するもの 持ち帰り、配達、カタログ通販サービス等の開始 インターネットサービスの開始 キャッシュレス決済の導入 事業者:補助率10/10、上限10万円 団体:補助率10/10、上限50万円 ・郵送料:38千円 ・補助金:6,393千円 ③当該支援を受ける市内事業者	R2.4～R2.12	6,431	6,400	(補助金) 持ち帰り等の開始に対する支援:32件 インターネットサービスの開始に対する支援:22件 キャッシュレス決済の導入に対する支援:3件	市内事業者等が新たに行う持ち帰り、配達サービスや、インターネットを活用したサービスの取り組み等に対し支援することで、事業継続に向けた経済支援を実施できた。
13	商工業振興資金信用保証料補助金	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業継続支援として、信用保証料の補助対象に能美市中小企業経営支援融資を新たに追加し支援 ②能美市中小企業経営支援融資支援にかかる経費 要件:市内で引き続き1年以上継続して事業を営む個人又は法人の中小企業者で、中小企業経営支援融資を令和2年3月16日から令和3年3月31日までに申し込んだもの 補助額:上限30万円/事業者 ・補助金:2,610千円 ③当該支援を受ける市内事業者	R2.4～R3.4	2,610	2,600	(補助金) 能美市中小企業経営支援融資を受けた市内事業者:21件	能美市中小企業経営支援融資の借入れの際の信用保証料を補助することで、事業継続に向けた経済支援を実施できた。
14	大型観光施設支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大により、客足の減少がみられる能美市内の大型観光施設に対し、観光客の受け入れ環境を維持するための補助金を支給 ②能美市内の大型観光施設へ観光客の受け入れ環境を維持するための補助にかかる経費 要件:能美市内で大型観光施設を運営する事業者 旅館業法第2条第2項に規定する「旅館・ホテル営業」を行う施設のうち温泉旅館 遊園地(リゾートランド)、遊園用電車その他の遊戯設備を設け、主として当該設備により客に遊戯をさせる施設 補助額:150万円/事業者 ・補助金 4,500千円 ③当該支援を受ける大型観光施設運営事業者	R2.4～R2.6	4,500	4,500	(補助金) 大型観光施設運営事業者:3件	市内の旅館や遊園地を運営する市内事業者に対して、観光客の受け入れ環境を維持するためにかかる経費を補助することで、新型コロナウイルスの影響を受ける大型観光施設の事業継続に向けた経済支援を実施できた。
15	GIGAスクール関連事業 (公立学校情報機器整備事業(単独))	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う小中学校の臨時休校等の期間中も切れ目ない学習環境を提供出来るよう、オンライン学習の実施に必要なICT環境の整備を行う ②オンライン学習等の実施に必要なICT環境整備にかかる経費 ・委託料:3,864千円 ・備品購入費:55,969千円 ③能美市内の小中学校児童、生徒、教員	R2.9～R2.12	59,833	57,700	(委託料) 学習用端末等設定:4,797台 (備品購入費) 学習用端末:4,797台 モバイルWi-Fiルーター:70台 遠隔学習用カメラ:172台	文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、1人1台端末とその周辺機器などのICT環境の整備を迅速に行ったことで、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う臨時休校時にもオンライン学習が可能となり、切れ目ない学習提供体制を整備できた。
16	ひとり親家庭等応援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大による市民生活への影響拡大に伴い、ひとり親家庭等の生活を支援するため、対象家庭に1万円を市独自に支給 ②ひとり親家庭等への支給にかかる経費 対象者:児童扶養手当受給者(令和2年4月1日時点) ・扶助費:2,690千円 ③能美市内在住の児童扶養手当受給者(令和2年4月1日時点)	R2.8～R2.8	2,690	2,610	(扶助費) 給付金(1万円):269世帯	新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活において様々な負担を受ける低所得のひとり親家庭(児童扶養手当受給者)269家庭に対して、1世帯あたり1万円の現金を給付することで、家計への負担軽減対策を実施できた。

No	事業名 【国補助事業】	事業概要 ①目的、②内容(経費内訳等)、③事業の対象又は施設	事業期間	総事業費	交付金充当額	事業の実施内容 (実績)	事業効果
17	能美市感染拡大防止支援事業	①石川県の感染拡大防止対策支援金等を申請した事業者が実施する、衛生対策や感染予防の取り組みに対する市独自の追加支援 ②市独自の追加支援にかかる経費 要件:石川県の「小規模事業者感染拡大防止緊急支援補助金」、「感染拡大防止対策支援金」のいずれか又は両方を申請した市内事業者 補助額:事業経費から石川県補助金・支援金交付額を除いた金額を補助(上限10万円) ・補助金:40,717千円 ③当該支援を受ける市内事業者	R2.6～R3.2	40,717	40,700	(補助金) 卸売・小売事業者:121件 製造事業者:89件 飲食サービス事業者:82件 生活関連サービス、娯楽事業者:76件 建設事業者:53件 医療、福祉事業者:37件 その他事業者:91件	石川県の感染拡大防止対策支援金等を申請した市内事業者へ、県に申請した衛生対策や感染予防の取り組みにかかる経費を上乗せして支援することで、市内事業者の感染症対策と事業継続に向けた経済支援を実施できた。
18	サービス業等持続化支援給付金	①新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年1月から6月のいずれかひと月で売上が前年同月比30%以上50%未満減少している国の持続化給付金の対象とならない能美市内の事業者のうち、石川県休業要請対象外のサービス業等を支援 ②サービス業等持続化支援給付金の支給にかかる経費 要件:新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、石川県が定める「休業を要請しないが適切な感染予防対策を講じるべき施設等の一覧」のうち、顧客と対面型の営業を行う市内事業者(理美容業等)で、国の持続化給付金の算定基準に準じ、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年1月から6月までの間のいずれかひと月の売上が前年同月比で30%以上50%未満減少しているもの 補助額:10万円/事業者 ・補助金:2,000千円 ③当該支援を受ける市内事業者	R2.6～R2.11	2,000	2,000	(補助金) サービス業等事業者:20件	新型コロナウイルス感染症の発生前に比べ一定以上売上げが減少し、かつ、国の持続化給付金の対象とならないサービス業等の事業者に対し、事業継続に向けた経済支援を実施できた。
19	市内施設・店舗応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した能美市内の施設・店舗での消費を喚起するため、広報のみに50%割引特典券を繰り込み、市民の市内消費を支援 第1弾:R2.7月～8月に実施(上限2,000円×2枚) 第2弾:R2.10月～12月に実施(上限2,000円×2枚、上限1,000円×1枚) ②市内施設・店舗応援特典券の実施にかかる経費 ・需用費:797千円 ・郵送料・手数料:5,322千円 ・補助金:97,328千円 ③新型コロナウイルス感染症の影響で休業又は売上減少した事業者、能美市民	R2.6～R3.2	103,447	103,400	(補助金) 第1弾(R2.7.1～R2.8.31) 取扱店:173店 利用率:54.6% 経済効果:7,600万円 第2弾(R2.10.1～R2.12.31) 取扱店:189店 利用率:63.1% 経済効果:1億1,200万円	特典券の配布により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、売上げが減少している市内の施設・店舗での市民の消費を喚起でき、消費を支える経済支援を実施できた。
20	のみブランド認定事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受ける事業者の支援として、能美市内の優れた商品、特産品、製品のみブランドとし、紹介サイトの刷新やキャンペーン等によりPR利用促進を図る ②のみブランド認定事業にかかる経費 ・委託料:2,698千円 ③のみブランド認定の市内事業者	R2.9～R3.4	2,698	2,500	(委託料) のみブランド認定事業委託 第1回のみブランド認証品:56商品	「のみブランド」に登録されている商品や店舗の情報をわかりやすくまとめたサイトを公開し、コロナ禍において土産品の消費拡大や飲食店の利用を促進することで、能美市のブランド化、知名度向上に向けた取り組みを実施できた。
21	情報機器活用推進事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う小中学校の臨時休校等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、オンライン学習の実施に必要な授業支援ソフトの整備 ②オンライン学習の実施に必要な授業支援ソフト整備にかかる経費 ・手数料:11千円 ・委託料:825千円 ・ライセンス料:6,388千円 ③能美市内の小中学校の児童、生徒、教員	R2.11～R3.3	7,224	7,200	(手数料) ドメイン登録手数料:11校分 (委託料) ICT支援サポート (ライセンス料) 学習支援ソフト:4,535ライセンス Webフィルタリングソフト:4,969ライセンス	1人1台端末を活用する際に必要なドメイン登録や端末管理ソフトの整備、児童、生徒、教員に対するICT支援を行ったことで、コロナ禍においても、オンライン学習がスムーズに行える環境を整備できた。
22	コミュニティスクール事業	①新型コロナウイルスの感染拡大の影響で休校等が続いた教育の遅れを取り戻すため、コミュニティスクールによる学習支援を学校再開後に実施 ②学校再開後の学習支援にかかる経費 ・講師謝金:1,179千円 ③能美市内小学校低学年児童(主に1年生)	R2.6～R2.10	1,179	1,100	(講師謝金) 講師人数:延べ25人 実施期間:6月～10月	コミュニティスクール講師(教員OB)が、教師と一緒に授業に参加し、コロナ禍における児童への学習支援環境を整備し、学習支援を実施できた。
23	市庁舎施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染対策として市役所庁舎の換気対策を図り市役所機能の安定的な提供を継続する環境整備として網戸を設置 ②市役所庁舎の換気対策にかかる経費 ・工事費:5,226千円 ③能美市役所、寺井分室、根上総合文化会館	R2.10～R3.3	5,226	5,200	(工事費) 新型コロナウイルス感染症対策(庁舎の換気対策) 能美市役所網戸設置工事:43か所 能美市役所寺井分室網戸設置工事:2か所 根上総合文化会館網戸設置工事:35か所	市役所本庁舎他2施設内に網戸を設置し換気対策が行える環境を整備することで、来庁者及び職員に対する、感染拡大防止対策を実施できた。
24	コミュニティバス運行支援事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、コミュニティバス「のみバス」の運転席に飛沫防止用の間仕切り及び車内換気用の側面窓バイザーを設置し、車内に抗菌抗ウイルス加工を施工。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う行動自粛により減少した利用者の回復のために、バスロケーションシステムの整備と乗降カウントシステムを設置し、バス利用者の混雑状況の把握と利便性の向上を図る ②コミュニティバスの感染防止対策等にかかる経費 ・委託料:7,203千円 ・システム使用料:76千円 ③コミュニティバス「のみバス」の利用者	R2.8～R3.3	7,279	7,200	(委託料) 車内抗菌抗ウイルス施工:8台 運転席間仕切り設置:8台 車内換気用側面窓バイザー設置:8台 (システム使用料) バスロケーションシステム使用料	コミュニティバス「のみバス」において、運転席の飛沫防止用間仕切りや車内換気用の側面窓バイザーの設置、抗菌抗ウイルス加工を施工することで車内の感染拡大防止対策を実施できた。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う行動自粛により減少した利用者の回復のために、バスロケーションシステムと乗降カウントシステムを設置し、バス利用者の混雑状況の見える化と利便性の向上を図り、コロナ禍においても安心して利用できる環境を整備できた。
25	CHAT窓口申請事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、インターネット利用により、住民異動届に関する情報を事前に入力することで、窓口での届出書作成時間を省ける環境の整備や、届出書情報を住民基本台帳システムに取り込み、登録時間を削減することで、窓口滞在時間の短縮及び窓口混雑の緩和を図る ②窓口滞在時間の短縮及び窓口混雑の緩和の実施にかかる経費 ・委託料:10,329千円 ・システム使用料:548千円 ③市役所窓口利用者等	R2.5～R3.3	10,877	10,800	(委託料、システム使用料) システム整備・運用 CHAT窓口申請実績 転入:224件 転居:119件 転出:362件 (令和2年8月～令和3年3月までの実績)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、スマートフォンで自宅でも異動届を作成できる申請システムを整備し、市民の窓口滞在時間の短縮、対面での対応時間の短縮、混雑緩和を実現でき、窓口を利用する方が安全安心に利用できる環境を整備できた。併せて、外国人の方は自身の理解できる言語で異動届を作成することができるため、翻訳アプリや通訳なしで受付をすることができ、滞在時間の短縮を実現できた。
26	行政証明書窓口受付システム導入事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、マイナンバーカードを利用した証明書窓口受付システムを利用することで、窓口で申請書を記入する時間を削減し、窓口滞在時間の減少、窓口混雑の緩和を図る ②証明書窓口受付システムの導入にかかる経費 ・需用費:102千円 ・委託料:2,629千円 ・備品購入費:3,520千円 ③市役所窓口利用者等	R2.10～R3.3	6,251	6,200	(需用費) アクリル板等 (委託料) 証明書窓口受付システム導入・保守業務 (備品購入費) 証明書窓口受付機:2台 (寺井窓口センター、根上窓口センター) 令和3年3月から利用開始 利用件数:43件 発行部数:61部 (令和3年3月寺井・根上窓口センター実績)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、市民等が住民票や戸籍謄抄本等の申請を行う際にマイナンバーカードを利用することで、申請書の記入や、職員への書類の手渡しが必要なくなり、接触機会を減らす環境及びマイナンバーカードの利用促進に向けた環境を整備できた。
27	自動つり銭付きレジスター設置事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、窓口における現金の接触を減らし、感染拡大防止を図る ②レジスター設置にかかる経費 ・備品購入費:5,280千円 ③市役所窓口利用者等	R2.9～R2.10	5,280	5,200	(備品購入費) 自動つり銭付きレジスター:4台 (市民窓口課、寺井窓口センター、根上窓口センター、税務課)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、これまで市民と職員の間で直接現金を手渡しで受け渡していたが、自動つり銭付きレジスターにすることで、手渡しを経ず現金の受け渡し可能な環境を整備できた。また、釣銭の間違い防止などの業務改善にもつながった。
28	水道事業会計繰出金	①新型コロナウイルスの影響を受けている水道利用者の負担軽減を図るため、令和2年6月～9月分の水道基本料金を免除 ②水道基本料免除分の能美市水道事業会計への繰出にかかる経費 ・繰出金:34,000千円 ③能美市民等	R2.6～R2.9	34,000	34,000	基本料免除件数 家庭用:75,258件 営業・工場など:4,343件	コロナ禍で市民の方や事業者等が様々な制限を受ける中、水道の基本料金を免除したことにより、市民や事業者等の経済的負担の軽減が図れた。
29	辰口福祉会館施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議等で貸室等を利用できるよう、無線LAN環境の整備及び、抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を行う ②Wi-Fi整備と抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業にかかる経費 ・委託料:811千円 ・工事費:1,276千円 ③辰口福祉会館利用者	R3.2～R3.3	2,087	2,000	(委託料) 抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業 (工事費) Wi-Fi設置:11基(研修室、会議室、貸室等) 施設等)	Wi-Fiの設置により、Web会議等で貸室等を利用できるようになり、コロナ禍においても施設利用が可能な環境を整備できた。また、感染拡大防止対策として、手すりやドアノブ等、抗菌・抗ウイルスコーティング加工を施し、安全安心な施設利用環境を整備できた。
30	保育園ICT化事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、保育園への連絡(登園自粛や欠席、検温記録等)を保護者とより円滑に行うためのシステムを整備 ②連絡システム導入にかかる経費 ・委託料:16,269千円 ・システム使用料等:706千円 ・備品購入費:8,177千円 ③能美市立保育園、保育園に通う保護者	R2.4～R3.3	25,152	18,600	(委託料) Wi-Fi環境整備等:14園 (システム使用料) 連絡システム「コードモン」使用料 (備品購入費) タブレット端末(14園):222台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、非接触で園児保護者と保育園との連絡(登園自粛や欠席、検温記録等)が可能となるよう能美市立保育園のICT環境を整備し、安全安心な園児保護者との連絡手段を整備できた。
31	ママの出産子育て応援事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、出産されたママの子育てを応援するため、子ども一人につき10万円の給付金を給付 ②給付金支給にかかる経費 要件:令和2年4月28日から令和3年3月31日までに産出した方 ・報酬:24千円 ・需用費:20千円 ・郵送料:68千円 ・扶助費:29,800千円 ③令和2年4月28日から令和3年3月31日までに産出した方	R2.10～R3.3	29,912	29,900	(扶助費) 給付金(100千円):293名 ※双胎5組を含む	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により日常生活において様々な負担を受ける中、出産をした母親(延べ293名)に対し給付金を給付することで、母親の精神的・経済的負担の軽減を図り、次世代を担う子どもの育児を応援するための支援が実施できた。
32	健康福祉センター施設改修事業	①福祉避難所である健康福祉センターのWeb環境整備(Wi-Fi設置)及び新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施 ②Web会議環境の整備(Wi-Fi設置)及び感染対策(抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業)にかかる経費 ・委託料:962千円 ・工事費:1,243千円 ・備品購入費:544千円 ③健康福祉センター利用者	R3.1～R3.3	2,749	1,600	(委託料) 会議室、検診ホール、長机や椅子に抗菌・抗ウイルスコーティング加工 (工事費) Wi-Fi設置 (備品購入費) 空気清浄機:3台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、Web環境の整備によって非接触のオンライン会議等が可能となり、相談や会議等への参加が可能な環境の整備が実施できた。また、空気清浄機を設置及び抗菌・抗ウイルスコーティングにより、職員や施設利用者が安全安心に施設利用が可能な環境を整備できた。
33	温泉施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、トイレの手洗い等の自動水栓化及び抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施 ②温泉交流館「里山の湯」の自動水栓化及び抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業にかかる経費 ・委託料:277千円 ・工事費:685千円 ③温泉交流館「里山の湯」利用者	R3.1～R3.3	962	960	(委託料) 抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業 (工事費) 台付水栓取替(電気式):2か所 洋式便座取替:5か所 洋式便座(多目的)取替:1か所	温泉交流館「里山の湯」における感染拡大防止対策として、水回りの非接触化(トイレの手洗いや便座の取り換えによる自動水栓化)と、施設内の抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施し、利用者の接触感染を抑制することで、安全安心に施設が利用できる環境を整備できた。
34	公園施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、トイレの手洗い等の自動水栓化を実施 ②トイレの自動水栓化にかかる経費 ・工事費:1,341千円 ③公園利用者	R3.1～R3.3	1,341	1,300	(工事費) 寺井地区 手洗い自動水栓化:3台 小便器自動水栓化:5台 洋式便器自動水栓化:4台 辰口地区 手洗い自動水栓化:5台 小便器自動水栓化:5台 洋式便器自動水栓化:1台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、公園内の手洗い等を自動水栓化に改修したことにより、公園利用者等が安全安心に公園を利用できる環境を整備できた。

No	事業名 【国補助事業】	事業概要 ①目的、②内容(経費内訳等)、③事業の対象又は施設	事業期間	総事業費	交付金充当額	事業の実施内容 (実績)	事業効果
35	新規採用者確保支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響で、採用が困難な中、新規採用(試用期間を経た後に正規雇用となる場合も含む)を行った企業に補助金を交付することで雇用の維持を図る ②雇用の維持のための対策にかかる経費 要件:令和3年3月に高校、大学及び大学院等を卒業見込みであり、令和3年4月に採用され、採用後、能美市に住民票を有する者(又は有する見込みである者)を採用する事業者 ・採用者1名につき10万円を交付(※就職後1年以内に解雇又は退職した場合は返還義務あり) ・補助金:4,500千円 ③当該支援を受ける市内事業者	R2.9～R3.4	4,500	4,500	(補助金) 27事業者(45人分)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により採用が抑制される中、正社員の新規採用を行う市内事業者に対し支援を実施することで、新規採用者の雇用確保対策を実施できた。
36	雇用等維持支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けて雇用調整助成金等の給付を受け、売上が減少している能美市内の事業者の雇用維持等を図る ②市内事業者の雇用維持支援にかかる経費 要件:新型コロナウイルス感染症の影響を受けて雇用調整助成金等を申請し助成金の給付を受けており、かつ売上が前年同月比で30%以上減少している事業者 月14日以上休業している場合 1名につき1万円を交付 月に12日以上休業している場合 1名につき2万円を交付 ・補助金:31,830千円 ③当該支援を受ける市内事業者	R2.9～R3.4	31,830	31,800	(補助金) 116事業者(4日以上2,492人、12日以上709人)	新型コロナウイルス感染症の影響により雇用調整助成金等の給付を受ける市内事業者に対し、雇用維持に向けた支援を実施することで、売上が減少する事業者の雇用維持対策を実施できた。
37	市内小規模事業者持続化支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が回復しない能美市内の事業者で、これまで国、県及び市から給付金等の交付を受けていない事業者を支援 ②市内事業者の持続化支援にかかる経費 要件:市内で事業を行っている小規模事業者※令和2年7月から12月までのいずれかひと月の売上(市内事業所分)が前年同月比で30%以上減少しているもの。ただし国の持続化給付金等を受給した事業者は除く。 ※小規模事業者:従業員20人以下(製造業その他の場合)、従業員5人以下(卸売・小売業・サービス業の場合)の法人又は個人事業主 補助額:10万円/事業者 ・補助金:1,000千円 ③当該支援を受ける市内小規模事業者	R2.9～R3.2	1,000	1,000	(補助金) 10事業者	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けながらも、各種支援の対象外となった小規模事業者に対し、事業の持続化に向けた支援を実施することで、売上が回復しない小規模事業者の事業継続支援対策を実施できた。
38	九谷焼思い出づくり支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行等のイベントが中止になるなどの影響を受けた小学6年生、中学3年生に卒業記念として、児童生徒の顔写真をプリントした能美市の伝統工芸品である九谷焼マグカップを制作し贈呈 ②九谷焼マグカップに制作にかかる経費 ・需用費:108千円 ・委託料:4,719千円 ③令和3年3月卒業の小学校6年生及び中学校3年生	R2.9～R3.3	4,827	4,800	(需用費、委託料) 九谷焼マグカップ制作 R3.3卒業生1,035人に九谷焼マグカップを贈呈	新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行等のイベントが中止になるなどの影響を受けたR2年度の卒業生(小学6年生、中学3年生)に対し、伝統工芸品九谷焼の記念マグカップを贈呈することで、思い出づくりとふるさと愛の醸成を図ることができた。
39	のみブランド化推進事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が落ち込んでいる事業者の支援として、能美市の伝統工芸品・地場産品・食の魅力を発信し地域経済の活性化を図るとともに本市のブランド化を推進 ②事業者支援にかかる経費 ・委託料:36,000千円 ③市内飲食店、伝統工芸品や土産品等を扱う市内事業者	R2.9～R3.4	36,000	30,000	(委託料) 能美市の土産品や食の魅力を発信するWebサイト「能美市大図鑑」整備	「のみブランド」に登録されている商品や店舗の情報をわかりやすくまとめたサイトを公開し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内の土産品の消費拡大や飲食店の利用促進、市のブランド化、知名度向上が図れた。
40	小学校施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、市内小学校のトイレ手洗いの自動水栓化及び換気対策として網戸の設置を行う(未整備の学校のみ実施) ②市内小学校のトイレの自動水栓化及び換気対策にかかる経費 ・委託料:936千円 ・工事請負費:11,017千円 ③市内小学校5校の児童、教員等	R2.9～R3.3	11,953	11,900	(委託料) 小学校5校分 手洗い自動水栓化工事設計 工事請負費 小学校5校分 手洗い自動水栓化 和気小学校網戸設置	小学校において感染リスクを最小限にしながら学校活動及び、十分な教育活動を継続するための感染拡大防止対策として、市内小学校5校のトイレの手洗水栓の自動化と網戸の設置を行い、安全安心な学校の活動のための環境を整備できた。
41	中学校施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、市内中学校のトイレ手洗いの自動水栓化を行う(未整備の学校のみ実施) ②市内中学校のトイレの自動水栓化にかかる経費 ・委託料:208千円 ・工事請負費:1,880千円 ③市内中学校2校の生徒、教員等	R2.10～R3.3	2,088	2,000	(委託料) 中学校2校分 手洗い自動水栓化工事設計 工事請負費 中学校2校分 手洗い自動水栓化	中学校において感染リスクを最小限にしながら学校活動及び、十分な教育活動を継続するための感染拡大防止対策として、市内中学校2校のトイレの手洗水栓の自動化と網戸の設置を行い、安全安心な学校の活動のための環境を整備できた。
42	学校安全管理対策事業 ※一部【学校保健特別対策事業費補助金】	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、児童・生徒が安心して学校で過ごすための取り組みに必要な物品を購入。また、市内小中学校において抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業・アルコール消毒作業を実施 ②小中学校の感染拡大防止対策にかかる経費 (※抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業の一部は学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)分) ・需用費:4,075千円 ・役務費:744千円 ・委託料:20,607千円 ・備品購入費:851千円 ③市内小中学校の児童・生徒、教職員及び学校ボランティア(見守隊)等	R2.7～R3.3	26,277	18,900	(需用費、備品購入費) 消毒用アルコール(手指)172×355ケース 自動手指消毒器(玄関他)73台 ネッククーラー(見守隊用)850人分 (役務費) PCR検査委託料 24千円×31人分 (委託料) 抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業(小学校8校 中学校3校) アルコール消毒作業(小学校2校 中学校2校)	小中学校において感染リスクを最小限にしながら学校活動及び教育活動を継続するための安全管理対策として、抗菌・抗ウイルスコーティングやアルコール消毒及び各種安全管理のための備品購入等を行い、安全安心な学校の活動のための環境を整備できた。
43	修学旅行キャンセル料補助事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、中止となった修学旅行のキャンセル料について、児童・生徒の保護者に対して、キャンセル料分の費用を補助 ②修学旅行のキャンセル料補助にかかる経費 要件:小学校6年生、中学校3年生の保護者 ・補助金:1,918千円 ③市内小学校6年生、中学校3年生の保護者	R2.10～R2.12	1,918	1,900	(補助金) 市内中学校3年生 根上中学校:3,863円×(生徒163人) 寺井中学校:3,542円×(生徒187人) 辰口中学校:3,842円×(生徒163人) ※小学校はキャンセル料発生しなかったため実施なし	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった中学校3年生の修学旅行に対するキャンセル費用を助成することで、コロナ禍において様々な影響を受ける保護者の負担軽減対策が実施できた。
44	寺井地区公民館施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議等で貸室等を利用できるよう無線LAN環境を整備し、市民文化活動の維持を図る ②無線LAN環境の整備にかかる経費 ・委託料:89千円 ・工事請負費:1,265千円 ③寺井地区公民館施設利用者	R3.2～R3.3	1,354	1,300	(委託料) Wi-Fi設置工事設計 (工事請負費) Wi-Fi設置:13か所	Wi-Fiの設置により、Web会議等で貸室等を利用できるようになり、コロナ禍においてもWeb会議やオンライン講座・授業などでコミュニティ活動が実施可能な施設利用環境を整備でき、文化活動の維持が図られた。
45	根上総合文化会館施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議等で貸室等を利用できるよう、無線LAN環境の整備及び、トイレの自動水栓化等を行う ②無線LAN環境の整備及びトイレ自動水栓化等にかかる経費 ・委託料:89千円 ・工事請負費:2,904千円 ③根上総合文化会館施設利用者	R3.2～R3.3	2,993	2,900	(委託料) Wi-Fi設置工事設計 (工事請負費) Wi-Fi設置:12か所 トイレの自動水栓化等 洋式トイレ自動水栓化:3か所 手洗い所自動水栓化:3か所	Wi-Fiの設置により、Web会議等で貸室等を利用できるようになり、コロナ禍においてもWeb会議やオンライン講座・授業などでコミュニティ活動が実施可能な施設利用環境を整備でき、文化活動の維持が図れた。また、感染症対策として、トイレの便器自動洗浄化及び手洗い場のセンサー式水栓を整備し、安全安心に施設利用が可能な環境を整備できた。
46	根上学習センター施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、Web会議等に貸室等を利用できるよう、無線LAN環境を整備 ②無線LAN環境の整備にかかる経費 ・利用料:2千円 ・委託料:89千円 ・工事請負費:1,144千円 ③根上学習センター施設利用者	R3.2～R3.3	1,235	1,200	(利用料) インターネット回線利用料 (委託料) Wi-Fi設置工事設計 (工事請負費) Wi-Fi設置:8か所	Wi-Fiの設置により、Web会議等の利用ができるようになり、コロナ禍においてもWeb会議やオンライン講座・授業などでコミュニティ活動が実施可能な施設利用環境を整備でき、文化活動の維持が図られた。
47	和気あいの里キャンプ場施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、トイレの自動水栓化等を行う ②トイレの自動水栓化等にかかる経費 ・委託料:506千円 ・工事請負費:3,025千円 ③和気あいの里キャンプ場施設利用者	R2.10～R3.3	3,531	3,500	(委託料) トイレの自動水栓化工事設計 (工事請負費) トイレの自動水栓化工事 洋式トイレ自動水栓化:6か所 小便器自動洗浄化:5か所 手洗い所自動水栓化:6か所	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、トイレの便器の自動洗浄化及び手洗い場のセンサー式水栓を整備し、利用者が施設を安全安心に利用できる環境を整備できた。
48	スポーツ施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、体育施設のトイレの自動水栓化等を行う ②体育施設のトイレの自動水栓化等にかかる経費 ・工事請負費:2,874千円 ③市体育施設利用者	R2.10～R3.2	2,874	2,800	(工事請負費) 台付自動水栓器具交換:50か所 自動水栓器具設置:6か所 壁付自動水栓器具交換:12か所	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、トイレの手洗い場を自動水栓化にすることにより、利用者が施設を安全安心に利用できる環境を整備できた。
49	根上分署施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症のクラスター発生による感染拡大防止のため、根上分署の仮眠室を個室化 ②仮眠室の個室化にかかる経費 ・委託料:457千円 ・工事請負費:7,967千円 ③能美市根上分署職員等	R2.10～R3.10	8,424	7,000	(委託料) 工事設計・監理 (工事請負費) 仮眠室個室化:5部屋	1つの居室でベッドごとにカーテンで仕切り、仮眠を行っていたが、完全個室化により、仮眠中における新型コロナウイルスの感染防止対策が図られ、安全安心な仮眠室の環境が整備できた。
50	辰口分署施設改修事業	①新型コロナウイルス感染症のクラスター発生による感染拡大防止のため、辰口分署の仮眠室を個室化 ②仮眠室の個室化にかかる経費 ・委託料:703千円 ・工事請負費:11,691千円 ③能美市辰口分署職員等	R2.10～R3.11	12,394	10,500	(委託料) 工事設計・監理 (工事請負費) 仮眠室個室化:5部屋	1つの居室でベッドごとにカーテンで仕切り、仮眠を行っていたが、完全個室化により、仮眠中における新型コロナウイルスの感染防止対策が図られ、安全安心な仮眠室の環境が整備できた。
51	定期予防接種事業	①新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え、優先的な接種対象者の円滑な接種に向けて、高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担を軽減 ②高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担軽減にかかる経費 要件:介護保険料第4段階以上の方および60～64歳の内部障害1級の方:700円軽減 介護保険料第1・2・3段階に該当する方:400円軽減 ・委託料:6,116千円 ③65歳以上、60～64歳の内部障害1級の市民	R2.10～R2.12	6,116	5,900	(委託料) 高齢者インフルエンザ予防接種	新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え、優先的な接種対象者の円滑な接種に向けて、定期的高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担額の軽減を図ったことにより、前年度より実施率が上昇したことで、同時流行を防止し、重症化予防及び、医療の逼迫回避が図られた。
52	任意予防接種助成事業	①新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え、優先的な接種対象者の円滑な接種に向けたインフルエンザの任意予防接種費用助成の増額及び対象拡大及び肺炎の発病・重症化予防のための肺炎球菌予防接種費用助成 ②インフルエンザ・肺炎球菌の任意予防接種費用助成にかかる経費 要件:インフルエンザ:生後6か月から中学3年生まで(2千円助成)、高校生と妊婦(2千円助成) 肺炎球菌:65歳以上で未接種の者または5年以上前に接種した者(4千円助成) ・郵送料:390千円 ・委託料:192千円 ・扶助費:8,372千円 ③インフルエンザ:中学3年生、高校生、妊婦の方 肺炎球菌:高齢者の方(65歳以上)	R2.10～R3.3	8,954	8,300	(扶助費) インフルエンザ、肺炎球菌予防接種助成 子どもインフルエンザ助成利用率 56.7% 妊婦インフルエンザ予防接種助成件数 68件 高齢者肺炎球菌助成件数 639件	新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え、優先的な接種対象者の円滑な接種に向けたインフルエンザの任意予防接種費用助成の増額及び対象拡大及び肺炎の発病・重症化予防のための肺炎球菌予防接種費用助成を実施したことにより、同時流行を防止し、重症化予防及び、医療の逼迫回避が図られた。
53	南加賀広域圏事務組合負担金	①南加賀急病センター(休日、夜間の重篤でない急病患者のための診療所)がコロナ禍により経営に大きな影響を受けており、地域の救急医療体制を守るため南加賀地区の3市1町(小松市、加賀市、能美市、川北町)で経営を支援 ②南加賀急病センターの経営支援にかかる経費 要件:「受診者の減少等に伴う経営努力をしてもなお収入を充てることができないと認められる経費」を上限とし、3市1町で受診者数等により按分して補助(能美市負担割合:21.3%) ・補助金:11,329千円 ③南加賀急病センター	R3.1～R3.3	11,329	10,800	(補助金) R2年度受診者数:4,303人 (うち能美市民790人分) 例年の1/3以下の受診数になったことにより、補助金を支払	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受診控えの状況が続く事業収入が大きく減少したが、必要経費を補助することにより、南加賀急病センターの救急医療体制の確保が図られた。

No	事業名 【国補助事業】	事業概要 ①目的、②内容(経費内訳等)、③事業の対象又は施設	事業期間	総事業費	交付金充当額	事業の実施内容 (実績)	事業効果
54	病院事業会計繰出金	①新型コロナウイルス感染症の感染患者の受け入れや帰国者・接触者外来・発熱外来の設置を行う能美市立病院の経営安定化と事業継続性の確保のための繰出金 ②能美市立病院事業会計への繰出にかかる経費 ・繰出金:100,000千円 ③能美市立病院	R2.12～R3.1	100,000	50,000	(繰出金) 新型コロナウイルス感染症の感染患者の受け入れや帰国者・接触者外来・発熱外来の設置に係る経費や、新規入院停止、外来停止による医療収益の減収分を補うための繰出金により、能美市立病院の経営安定化と事業継続性の確保が図られた。	新型コロナウイルス感染症の感染患者の受け入れや帰国者・接触者外来・発熱外来の設置に係る経費や、新規入院停止、外来停止による医療収益の減収分を補うための繰出金により、能美市立病院の経営安定化と事業継続性の確保が図られた。
55	社会教育施設安全管理対策事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、社会教育施設等の利用者の検温を非接触かつ効率的に可能なサーモグラフィ発熱測定カメラを購入。また、成人式会場・社会教育施設等において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施 ②サーモグラフィ発熱測定カメラの購入及び抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業にかかる経費 ・委託料:2,074千円 ・備品購入費:1,288千円 ③社会教育施設利用者、成人式参加者等	R2.11～R3.3	3,362	3,300	(委託料) 抗菌・抗ウイルス施工:7施設(社会教育施設・成人式会場) (備品購入費) サーモグラフィ発熱測定カメラ:3台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、成人式会場や社会教育施設等にサーモグラフィ発熱測定カメラを整備し、来場者の検温を非接触・効率的に測定できる環境を整備できた。また、抗菌・抗ウイルス施工を実施し、安全安心に施設を利用できる環境を整備できた。
56	自治公民館施設整備事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、自治公民館において衛生用備品等の整備費に対し補助を実施し、安全安心に自治活動を実施できる環境を整備 ②自治公民館における衛生用備品等の整備費に対する補助にかかる経費 要件:自治公民館の感染症対策のための衛生用備品等の整備にかかる費用を補助 補助率:9/10(上限18万円)(対象経費:空気清浄機、自動水栓化整備(5万円以上)) ・補助金:6,274千円 ③自治公民館利用者	R2.12～R3.5	6,274	5,000	(補助金) 自治公民館:40施設	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、空気清浄機やトイレ手洗いのセンサー式水栓の整備に対し補助を実施することで、自治公民館の利用者が安全安心に施設を利用できる環境を整備できた。
57	成人式	①例年1会場で開催していた成人式を、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として分散(3地区に分けて)開催。また、安全安心に成人式に参加できるよう、会場にアクリル板等を設置 ②成人式の分散開催等にかかる経費 ・需用費:21千円 ・委託料:2,326千円 ③令和3年成人式会場	R2.12～R3.1	2,347	2,300	(委託料) 成人式分散開催 成人式参加者 男性:246人(対象者:323人) 女性:218人(対象者:277人) 合計:464人(対象者:600人) 出席率:77.3%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、成人式を分散開催し、かつアクリル板等の感染防止対策を施すことで、密集を回避し安全安心な環境において式典が実施できた。
58	保育施設安全管理対策事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、保育園、ふれあいプラザ、病児保育センターにおいて抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施。また、保育園児の感染拡大防止対策として、消毒液等を整備 ②抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業及び感染拡大防止対策にかかる経費 ・需用費:314千円 ・委託料:6,923千円 ・備品購入費:1,864千円 ③市内の保育園園児及び施設利用者	R3.2～R3.3	9,101	1,800	(需用費、備品購入費) 自動手指消毒器:20台 手指消毒器用消毒液:15セット 自動手指消毒器用スタンド:20台 サーキュレーター:63台 (委託料) 抗菌・抗ウイルスコーティング加工:17施設	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、手指消毒器等の整備や、抗菌・抗ウイルスコーティング加工を行い、保育施設の安全管理対策の徹底と利用者が安全安心に利用できる環境を整備できた。
59	児童館安全管理対策事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、全児童館(10施設)において抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施 ②抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業にかかる経費 ・委託料:2,870千円 ③児童館利用児童及び施設利用者	R3.2～R3.3	2,870	2,800	(委託料) 抗菌・抗ウイルスコーティング加工:11施設	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、抗菌・抗ウイルスコーティング加工を行い、児童館の安全管理対策の徹底と利用者が安全安心に利用できる環境を整備できた。
60	老人福祉センター施設安全管理対策事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、老人福祉センター(2施設)において抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施 ②抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業にかかる経費 ・委託料:945千円 ③老人福祉センター利用者	R3.2～R3.3	945	900	(委託料) 抗菌・抗ウイルスコーティング加工:2施設(白寿会館・亀齢荘)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、抗菌・抗ウイルスコーティング加工を行い、老人福祉センターの安全管理対策の徹底と利用者が安全安心に利用できる環境を整備できた。
61	小中学校管理費 ※一部【学校保健特別対策事業費補助金】	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、各小中学校の管理費において児童・生徒が安心して学校で過ごすための感染防止対策を実施し、児童・生徒の学びを確保する環境の整備 ②各小中学校において実施する感染症拡大防止対策等にかかる経費 (※需用費(マスク購入費等)の一部は学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)及び(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)分) ・需用費:15,651千円 ・役務費:378千円 ・工事請負費:88千円 ・備品購入費:3,670千円 ③市内小中学校の児童・生徒	R2.4～R3.3	19,787	10,164	(需用費) サーキュレーター:31台 マスク(布製・小):2,836個 マスク(布製・M):6,152個 児童2,916人・生徒1,570人計4,486人分 体育館用扇風機:44台 物品消毒アルコール(500ml):1,736本 保健室薬品等 熱中症対策ネッククーラー:2,924個 学習保障等に係る支援事業 修繕費 換気対策用修繕 (コピー用紙他) (役務費) 通信費 (工事請負費) サーキュレーター用電源増設工事 (備品購入費) 空気清浄機:9台 保健室ソファベッド:4台(300千円) 保健室用洗濯機:1台 サーキュレーター:397台	小中学校において感染リスクを最小限にしながら学校活動及び、十分な教育活動を継続するため、マスクやサーキュレーター等の購入等を行い、安全安心な学校の活動のための環境を整備できた。
62	消防施設安全管理対策事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、能美市消防本部、根上・辰口分署の救急車において抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業を実施 ②抗菌・抗ウイルスコーティング加工作業にかかる経費 ・委託料:2,455千円 ③能美市消防職員等	R3.2～R3.2	2,455	2,400	(委託料) 抗菌・抗ウイルスコーティング加工	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、救急車および庁舎の共用部分に抗菌・抗ウイルスコーティングを実施し、職員や施設利用者等の新型コロナウイルス感染拡大防止を実施でき、安全安心にに業務が遂行できる環境を整備できた。
63	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業	①国の緊急対策事業費補助金事業の実施を受け、宿泊事業者が行うインバウンド対応またはバリアフリー対応の施設整備費に対し、県と能美市が追加支援。国県市あわせて最大9/10の補助を行うことで新型コロナウイルス感染症の収束後の誘客拡大につなげる ②施設整備に対する補助金にかかる経費 ・補助金:5,495千円 ③国の補助を受け、施設整備を行う市内宿泊事業者(4者5件)	R2.8～R3.3	5,495	5,400	(補助金) 宿泊施設 基本的ストレスフリー環境整備:4件 バリアフリー化促進:1件	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、訪日外国人旅行者が安心して快適に滞在できるよう、宿泊施設が行うインバウンド対応及びバリアフリー化に対し補助を実施することで、誘客拡大に向けた環境を整備できた。

987,245 867,809